



Wide Processed Metabolomic
Wpm

Wpm解析による 栄養素の網羅解析
Public Relations

食品栄養素の網羅解析

アノテーションリスト約1,200種類の物質から、検体中の栄養成分を網羅的に解析

Wpm解析が行われるまで

①

②

③

④

⑤

様々な用途で活用いただけます



製品開発用データに



学会用データに



BtoB、
BtoC販促向け資料に



論文発表用データに



品質保証用データに



競争的資金申請用データに

お客様から
検体を郵送

メタボローム解析の
結果を
Public Relationsで
WpmAnalyzerで解析

ヒューマン・
メタボローム・
テクノロジーズ社
により検体の
メタボローム解析

解析結果を製本

印刷物及び
Excelデータで
納品するので、
グラフ等の再加工も
可能。

お客様に
解析結果をお届け

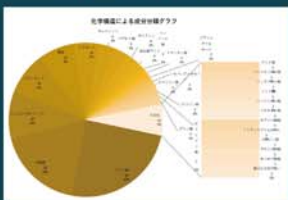
Wpm解析によって得られる情報は以下の4つがあります。

※Wpm解析は、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ社によるメタボローム解析の結果に基づいて実施するものです。

特徴 1



検出された成分の
「構成元素」「化学構造」
「官能基」「生理作用」
などに基づいて多面的に
分類してグラフ化



特徴 2



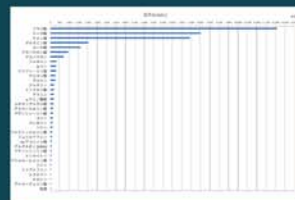
検出された成分の
「水溶性・脂溶性」
「分子量」
「ペプチド分類※1」
をグラフ化



特徴 3



検出された特定の
成分の定量結果※2
をグラフ化



特徴 4



2種類以上の検体
測定の場合
比較結果をグラフ化



※1 ペプチド分類は、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ社によるメタボローム解析のペプチドデータベースサーチの実施の有無によって情報量が異なります。

※2 特定の成分の定量結果は、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ社による「定量サービス」の実施に基づいて行われます。

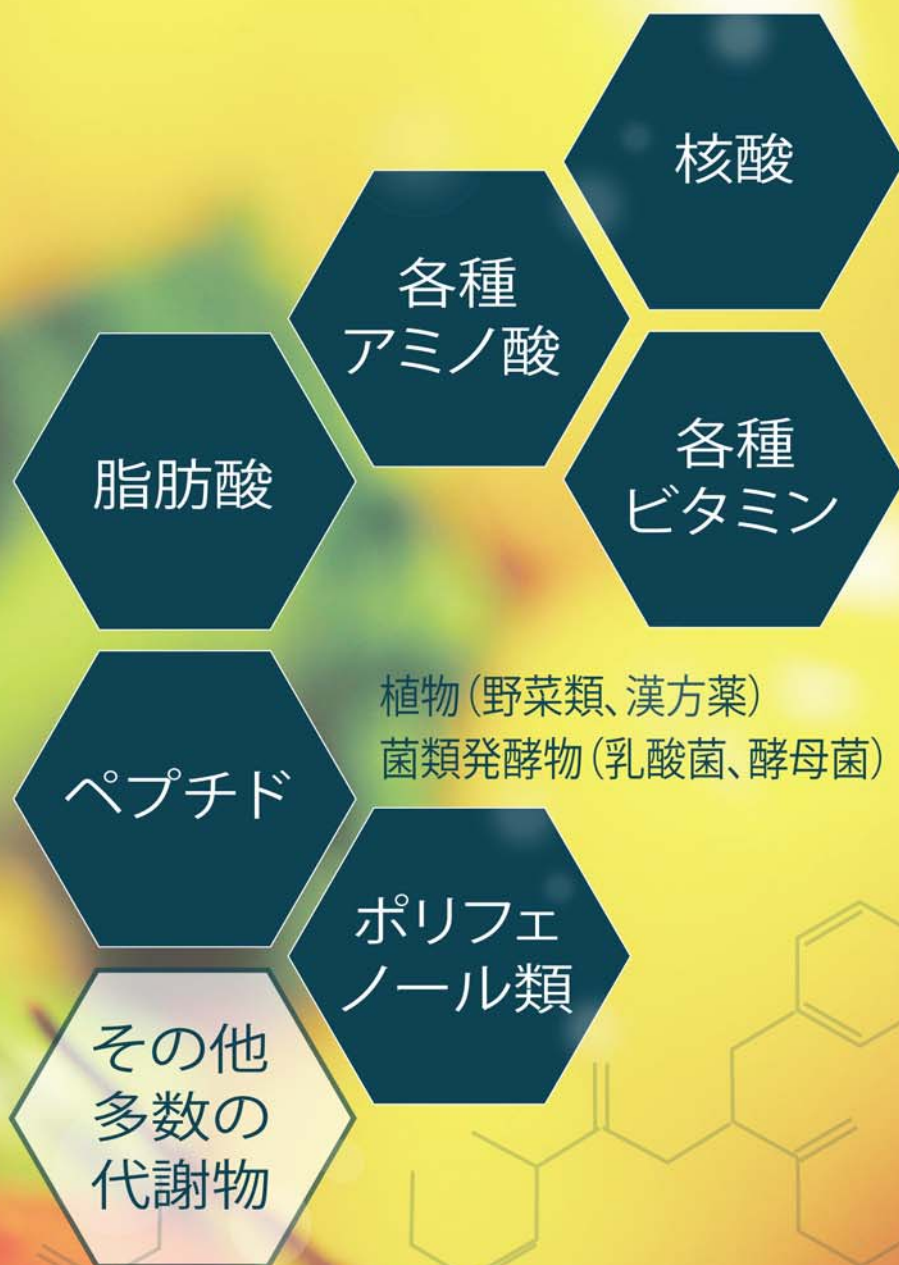
Wpm解析により出力される情報

構成元素による成分情報
化学構造による成分情報
官能基による成分情報
生理作用による成分情報
水溶性・脂溶性分類情報
ペプチド分類情報 ※3
分子量分類情報
特定化合物の定量結果情報 ※4
検出されたアミノ酸一覧
検出されたビタミン一覧
検出されたポリフェノール一覧
検出された機能性表示成分一覧
共通成分比較情報 ※5

※3 ペプチド分類情報は、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ社によるメタボローム解析のペプチドデータベースサーチの実施の有無によって情報量は異なります。

※4 特定化合物の定量結果情報は、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ社による定量サービスの実施に基づいて行われます。

※5 共通成分比較情報は複数検体の対象時のみとなります。



Wpm解析

代謝物名(和・英)、化学構造式、分子式、分子量、水溶性・脂溶性の情報を網羅

巻末付録

- 【本分析で用いられた標品一覧(アノテーションリスト)】
- 【本アノテーションリストに含まれるビタミン一覧】
- 【本アノテーションリストに含まれるポリフェノール一覧】
- 【本アノテーションリストに含まれる栄養機能表示成分一覧】
- 【必須アミノ酸一覧】
- 【食品表示基準】



Wpm Analyzer

PUBLIC RELATIONS

Analysis Service

お問い合わせ先：〒064-0807 北海道札幌市中央区南7条西1丁目13番地

弘安ビル5階

株式会社パブリックリレーションズ 企画営業事業部

TEL (011) 520-1800 (代表)

URL : <https://www.public.co.jp/>

MAIL : ITsales2@public.co.jp



Public Relations

本Wpm解析は、北海道科学大学薬学部 若命浩二 博士の学術協力のもと開発されました。
検出成分の分類分けは、名古屋市立大学大学院薬学研究科 牧野利明 教授の学術指導に基づいております。